

2026年8月12日
商工中金

飲食店と食品卸売業者をつなぐ受発注プラットフォームを提供する スタートアップ クロススマート株式会社を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）のスタートアップ営業部は、クロススマート株式会社（本社：東京都千代田区、代表者：寺田 佳史）に対し、事業拡大に必要な資金として、1億円の融資枠を開設しました。

同社は、飲食店と食品卸売業者向けに受発注プラットフォーム「クロスオーダー」を提供するスタートアップ企業です。受発注業務のデジタル化により、食品流通業界の業務効率化を支援しています。

今回同社は、調達した資金を活用し、プラットフォームの機能強化やサービス拡充を進めることで、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、経営者や関係機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みが、外食産業の生産性向上につながるものと考え、本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り、無保証としています。

商工中金は、革新的な製品・サービスにより社会課題を解決しようとするスタートアップ企業の皆さまのサポートを通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【クロススマート株式会社の概要】

所在地	東京都千代田区神田神保町 1-28-1 mirio 神保町 4F
代表者	寺田 佳史
資本金	1億円
従業員数	98人（2026年1月現在）
設立	2018年7月
業種	外食産業向け受発注プラットフォームの運営

